

www.r-toolbox.jp

toolbox

空錠ドアパーツ／錠付きドアパーツ（レバーハンドル）

目次

安全上のご注意／付属部品／納まり図	1
ドア穴あけ加工手順	2
施工手順	3
穴あけテンプレート	6

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
 ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告

警告を無視した取り扱いをすると、
 死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



注意

注意を無視した取り扱いをすると、
 物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



気を付けなければ
 いけない注意事項



やってはいけない
 注意事項



しなければいけない
 強制事項

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp
 E-mail contact@r-toolbox.jp

安全上のご注意

設置前にご確認ください

! 商品を開梱して、製品に破損がないこと・付属部品が揃っているかを確認してください。
万一商品に破損や異常がある場合・部品が不足している場合は、contact@toolbox.jp までご連絡ください。

⊘ 内装ドア以外への転用および改造は行わないでください。

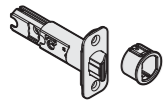
! ねじ止め箇所は、指定してあるねじを全て確実に止めてください。

! 組立・取り付け完了後、開閉作動や施解錠が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。

付属部品

※詳細は商品ページの付属品の画像をご覧ください

ラッチ



ネジ・ビス

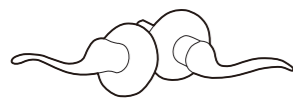


ストライク



空錠

ストレートハンドル

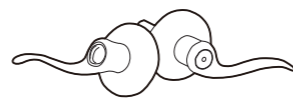


ウェーブハンドル

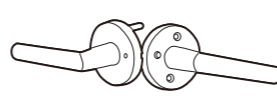


間仕切錠

ストレートハンドル



ウェーブハンドル



エマージェンシーキー
(間仕切錠の場合)



納まり図

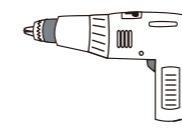
図面はQRコードからご確認ください。



空錠ドアパーツ / 錠付きドアパーツ【PDF】

ドア穴あけ加工手順

■ 用意するもの



電動ドリル



ホールソー
(直径 54mm)



1"
(25mm)



9/64"
(3.6mm)



1/8"
(3mm)



コンベックス



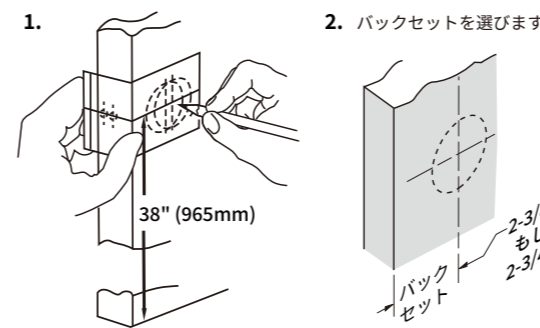
ヤスリ



水平器

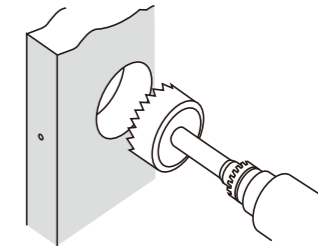
■ ドア穴あけ加工

① ドアにマークする



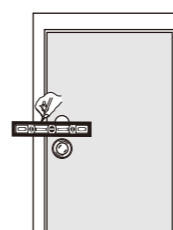
② ドアに穴を開ける

直径 54mm のホールソーを使い、割れるのを防ぐために、表面から半分程度穴を開け、裏面から貫通させてください。

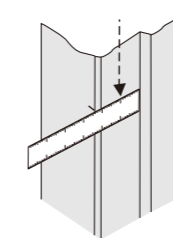


③ ドア小口に穴を開ける

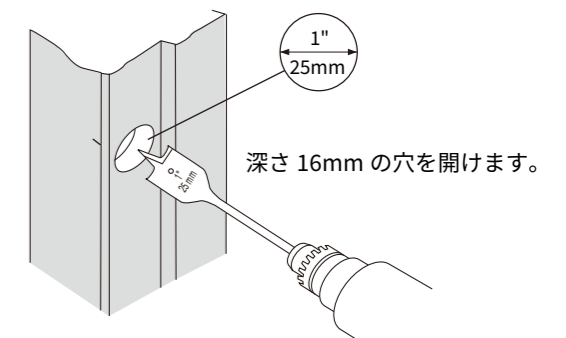
ドア枠から戸当りに線を引きます。
戸当りからドア厚の半分のところに、ストライクホールを中心の印つけます。



⚠ パッキン等がある場合はそれらの厚みを考慮します。

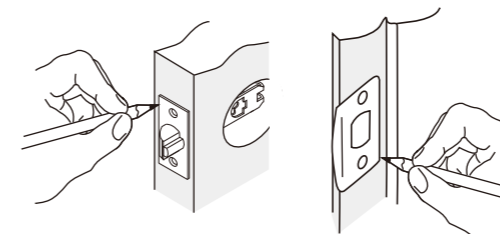


④ ストライクプレートの穴をマークする



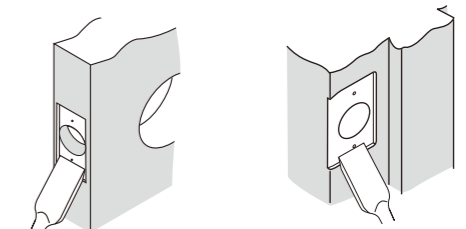
⑤ ストライクホールを開ける

ドア小口のラッチプレートをセットし、外形を写し取ります。
ドア枠のストライクプレートも同様に行います。



⑥ ラッチフェイスとストライクプレート

ラッチプレートの範囲をプレートが入る厚さに削り取り、ビス用の直径 2mm の穴を開けます。
ストライクプレートも同様に行います。



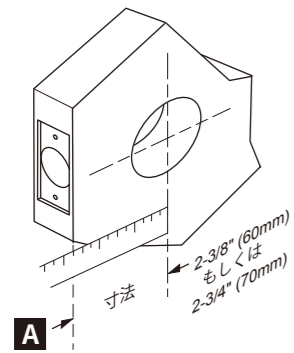
ハンドルレバー設置手順

■ 用意するもの

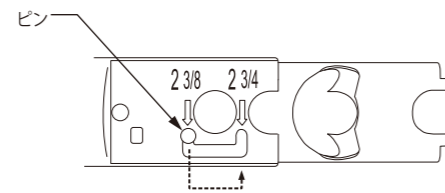


■ ハンドルレバー設置

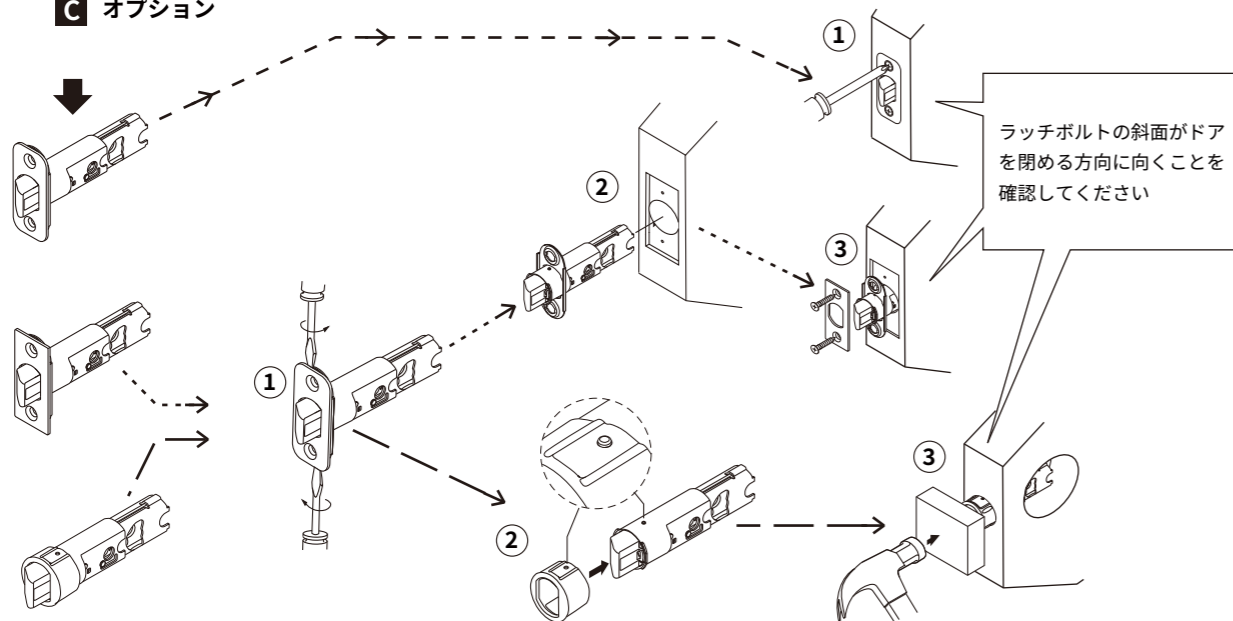
① ラッチの準備と設置



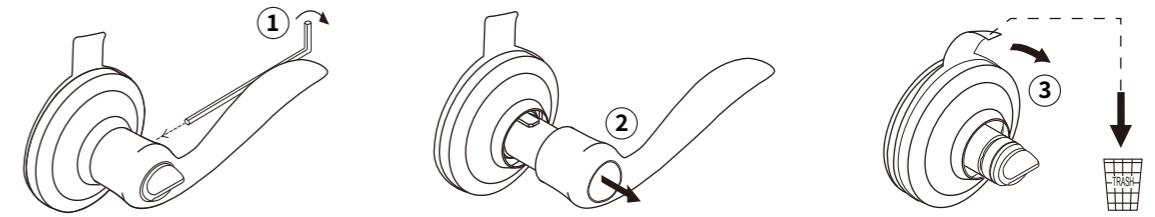
B バックセットが 60mm なら 2-3/8 の方へ、
70mm の場合はピンをつかんで 2-3/4 の方へ動かして
ラッチを調整します。



C オプション



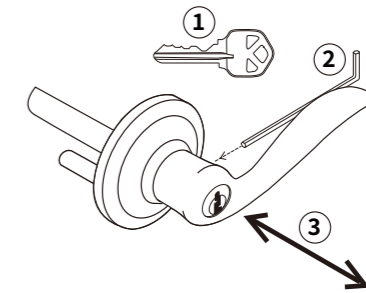
② レバーとカバーを取り外します



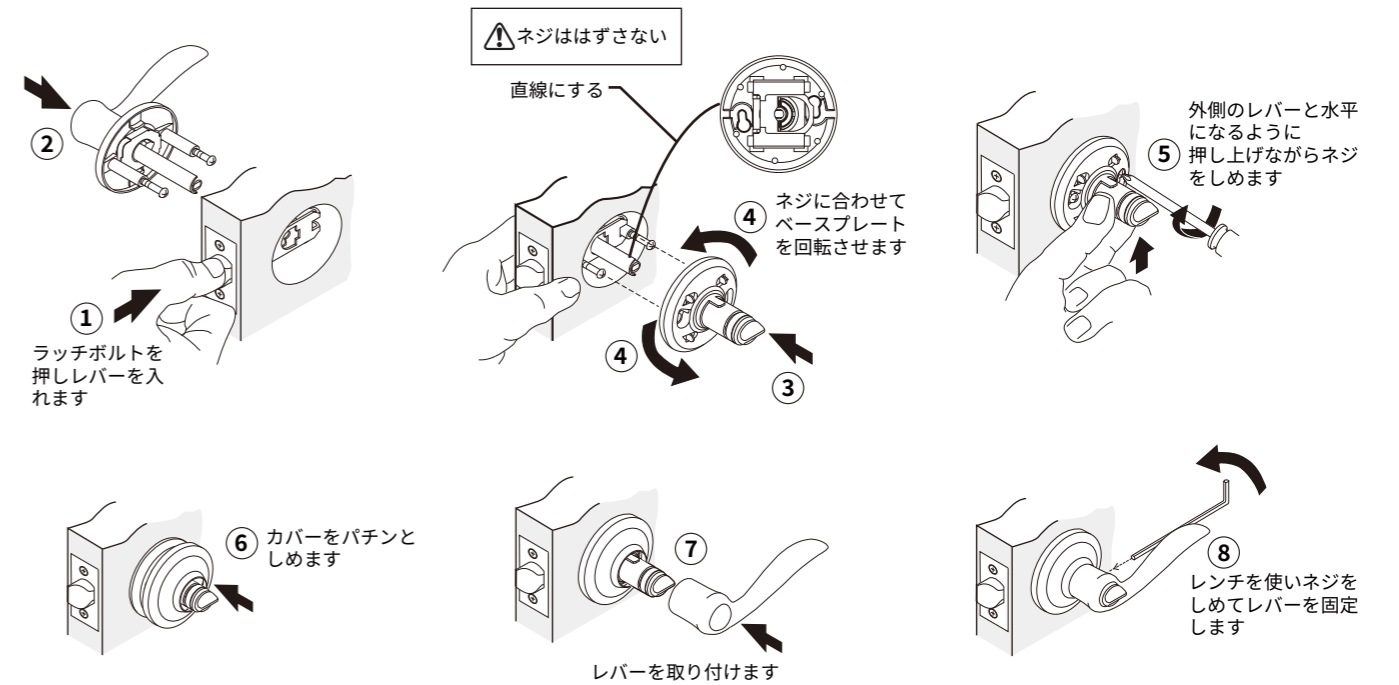
③ 左手用（右吊元の場合）

外側のレバーを反転

1. キーを使ってロックがかかっていない状態にします。
2. レンチの長い方を穴に深く入れ、セットされたネジを緩めます。
3. レバーをはずし、反対側のレバーをセットしネジを締めなおします。

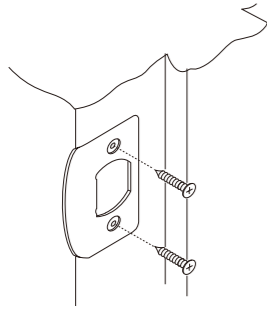


④ 外側と内側の取り付け

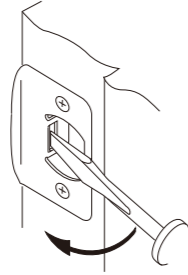


5 ストライクの取り付け

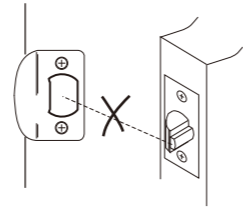
1.



2. 必要に応じてストライクの位置を調整します。



3. ストライクホールにラッチボルトがはまらない場合は、ストライクの位置をずらし調整します。



穴あけテンプレート

テンプレートは、ドアに新しい穴をあける必要がある場合のみ使います。

